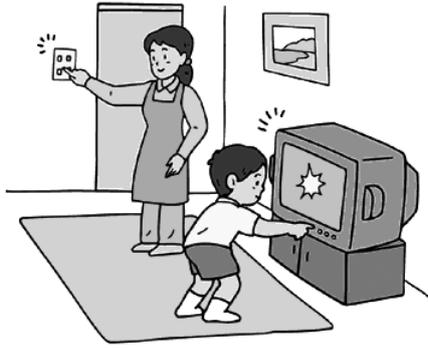


平成
19
年度

五霞町役場温室効果ガス削減計画実施結果

基準年 平成17年度
期間 平成19年度から23年度までの5カ年
目標 基準年比6%の削減
 (電気使用量35,000kwh、公用車燃料使用量1,500ℓを削減する)

役場では「五霞町役場温室効果ガス削減計画(第2次改訂版)」に基づき、電気使用量と公用車燃料使用量の削減を目標にして、積極的な取組を実施しています。
 5カ年計画の1年目が終了しましたので、結果を報告します。



実施結果について

① 電気使用量

電気使用量は、表1のとおりです。

平成19年度は、基準年に対し7,000kwhの電気使用量の削減を目標にしましたが、目標値を上回る11,782kwhの削減ができました。

なお、二酸化炭素に換算すると312,451kgを排出したことになり、基準年から6,439kgを削減できました。

(単位：kwh)

(表1)

施設名	基準年の電気使用量	H19年度		比較増減(対基準年)	削減率(対基準年)
		年間電気使用目標値	実施結果		
役場本庁舎	236,821	233,996	227,632	△9,189	△3.88%
ふれあいセンター	28,617	28,267	27,172	△1,445	△5.05%
西児童館	13,833	13,658	13,249	△584	△4.22%
南児童館	12,807	12,657	12,898	91	3.54%
保健センター	67,764	66,924	71,699	3,935	5.81%
中央公民館	118,423	116,953	121,680	3,257	2.75%
B&G海洋センター	96,492	95,302	88,645	△7,847	△8.13%
合計	574,757	567,757	562,975	△11,782	△2.05%

② 公用車燃料使用量

公用車燃料の使用量は表2のとおりです。

平成19年度は、基準年に対し500ℓの燃料削減を目標にしていましたが、結果は888ℓの増加でした。

役場で管理している公用車は45台あり、実施結果では、公用車の半分近くの21台で燃料使用量が増加しているという結果でした。

なお、二酸化炭素に換算すると65,329kgを排出したことになり、基準年から2,061kg増加してしまいました。

平成20年度の目標について

今年度は、基準年に対し電気使用量を14,000kwh、公用車燃料を600ℓ削減することを目標にしています。

特に公用車燃料使用量については、平成19年度において目標を達成できなかったため、今後は公用車の経済運転を徹底するなど、公用車燃料の削減に向けた様々な取組を推進します。

(表2)

(単位：ℓ)

基準年の公用車燃料使用量	H19年度		比較増減(対基準年)	削減率(対基準年)
	年間公用車燃料使用量目標値	実施結果		
27,251	26,951	28,139	888	3.26%

